JR東日本ニュース

2026 年 11 月 26 日
東日本旅客鉄道株式会社

LGBTQ＋取組指標の「PRIDE 指標 2026」において 10 年連続で「ゴールド」評価を受賞

○ 東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 東日本」）は、work with Pride※（ワーク・ウィズ・プライド）が策定する企業・団体等における LGBTQ＋などの性的マイノリティに関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2026」において、11 月 25 日に 10 年連続となる「ゴールド」評価を受賞しました。

○ JR 東日本グループでは、多様な社員一人ひとりの挑戦と活躍を後押しする DEI（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）推進の取り組みを通じて、社員の意欲や働きがいを創出し、グループの持続的な成長を実現していきます。

※ 一般社団法人 work with Pride は、企業などの団体において LGBTQ＋などの性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。日本の企業や団体内で LGBTQ＋の人々が自分らしく働ける職場づくりを進めるための情報を提供し、各企業が積極的に取り組むきっかけを提供することを目的としています。

1 「PRIDE 指標 2026」の評価結果

「PRIDE 指標」は、職場における LGBTQ＋などの性的マイノリティに関する取り組みを、「Policy（行動宣言）」「Representation（当事者コミュニティ）」「Inspiration（啓発活動）」「Development（人事制度・プログラム）」「Engagement／Empowerment（社会貢献・渉外活動）」の 5 つの指標で評価するものです。

JR 東日本は、5 つの評価指標に基づく採点・審査の結果、「PRIDE 指標 2026」において 10 年連続となる「ゴールド」評価を受賞しました。

2 性的マイノリティに関する取り組み

JR 東日本グループでは、グループ経営ビジョン「勇翔 2034」の実現に向けて、DEI を人財戦略の土台と位置付けています。すべてのグループ社員が「主役」として活躍フィールドを広げ、さまざまな仕事に挑戦できるよう、DEI 推進の一環として性的マイノリティに関する取り組みを進めています。

(1) 安心感の醸成と理解の深化

2019 年度から開催している LGBTQ＋社員同士の当事者ネットワーク交流会は、2024 年度以降、対象をグループ全体に拡大しています。交流会の規模は年々拡大しており、2026 年度の参加規模は 2019 年度の初回開催時と比較して 3 倍を超えました。また、グループ会社の社員が参加者の約 4 割を占めるなど、当事者ネットワークの裾野が広がっています。こうした取り組みを通じて、LGBTQ＋社員の安心感の醸成につなげています。

また、「JR 東日本グループ DEI フォーラム」では、第一線の職場で社員有志が進めるアライ（ALLY）※活動についてブース発表を行いました。さらに、社員への研修・教育機会の拡大や内容の充実を通じて、性的マイノリティに対する理解を深める取り組みを進めています。

※　LGBTQ＋の理解者・支援者のこと



「JR 東日本グループ DEI フォーラム」における
アライ（ALLY）活動に関する発表

⑵　働きやすい環境の整備

2018 年 4 月から、既存の人事・福利厚生制度における「事実婚」の取り扱いに準じて、「同性パートナー」にも制度を適用しています。また、性差の少ないデザインの制服の導入に加え、2021 年 1 月には、LGBTQ＋社員を含む多様な人材に配慮した設備整備方針を策定し、施設の新設・大規模改修等にあわせた「誰でもトイレ」「ホテルタイプ休養室」等の整備を着実に進めています。

⑶　10 年間の積み重ねを次の取り組みへ

2026 年 3 月に「JR 東日本グループ DEI ポリシー」を策定し、多様な社員の挑戦を後押しする企業文化の醸成を進めています。10 年連続での「ゴールド」評価受賞を一つの節目とし、今後も性的マイノリティに関する理解を深めるとともに、当事者社員の声を大切にしながら、すべての社員が安心して働き、その能力を最大限に発揮できる環境づくりを進めていきます。

（参考）PRIDE 指標について

「PRIDE 指標」は、2016 年に任意団体 work with Pride（現・一般社団法人 work with Pride）が、日本初の職場における LGBTQ＋などの性的マイノリティへの取り組みの評価指標として策定したものです。審査結果は、「work with Pride 2026 カンファレンス」で発表され、同団体のウェブサイト（https://workwithpride.jp/）で公開されています。